

2019年11月臨時号

発行：日本共産党粕江市議団

連絡先：市議会控室3430-1177

日本共産党粕江市議団の活動を紹介します。

台風19号ー市内に甚大な被害

猪方・駒井・多摩川住宅周辺

床上浸水92棟、床下浸水152棟

多摩川の増水で河川水が逆流 雨水とともに住宅地に流れ込む

10月12日関東地方を襲った台風19号により粕江市でも大きな被害が出ました。被災された皆様

大量に流れ込みました。床上浸水になった世帯も多く深刻な被害が出ています。また多摩川住宅周

道路の泥が心配。晴れて泥が乾くと土埃がすごくなる。対策をとってほしい。あと市のホームページで状況を確認しようとしたけれどアクセスが集中したのかつながらなかった」と話していました。

ご近所総出で泥の清掃 六小や二中の保護者も

10月12日関東地方を襲った台風19号により粕江市でも大きな被害が出ました。被災された皆様

大量に流れ込みました。床上浸水になった世帯も多く深刻な被害が出ています。また多摩川住宅周

道路の泥が心配。晴れて泥が乾くと土埃がすごくなる。対策をとってほしい。あと市のホームページで状況を確認しようとしたけれどアクセスが集中したのかつながらなかった」と話していました。

と生活できない」と話して

堤防が決壊している なのになぜ被害が

住民の方々からは「堤防が決壊していないのに、なぜこんな被害がでるのか。来年またこんなことになる

ならないように根本対策をとってほしい」「調査

や世田谷のように家の消毒を市でやってほしい」「道路の清掃と消毒をしてほしい」「ペット連

れの人が避難所に入れなかった」「二中の避難所に行っただがいっぱいで入れ

なかつた」「体育館にテレビがほしい」「防災行政無線が聞き取れなかつた」などさまざまな要望や意見が寄せられています。

日本共産党市議団はひきつづき住民の声を聞きながら災害対策、被災者支援に取り組みます。また救援募金活動にも取り組んでいます。

罹災証明書の申請をしましょう

税金の減免などの公的支援を受けられる場合があります。問い合わせは市・課税課。*市のホームページに詳しく記載。

被災者への支援制度

床上浸水・準ずる方は

医療費や介護利用料が無料に

床上浸水またはこれに準ずる被災をされた方は医療費の窓口負担や介護保険利用料が無料になります。来年1月末まで。問い合わせは市・保険年金課。

冷蔵庫・洗濯機・テレビ・エアコンも災害ごみとして無料回収

事前に清掃課に連絡して予約します。

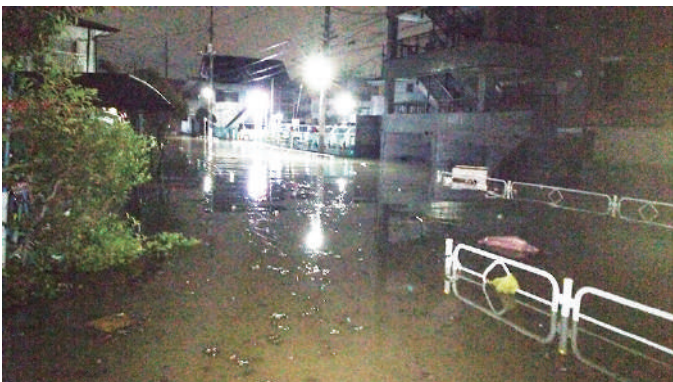
市が住民説明会開催へ

11月9日（土）

①午前10時～和泉小体育館

②午後2時30分～六小体育館

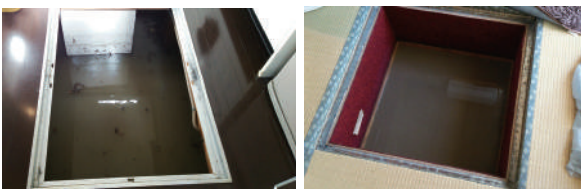
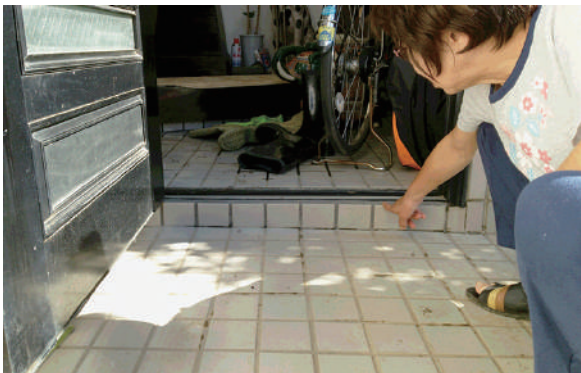
10月26日、台風被害やその原因等についての住民説明会が開かれることが明らかとなりました。被災者から住民説明会を求める声が数多く寄せられ日本共産党市議団は23日、その開催を市長に申し入れていました。



猪駒通り・多摩川土手に向かう道路が冠水（12日23時49分）



多摩川住宅周辺の道路・泥が堆積



駒井町・床下浸水「ここまで水が来ました」（写真上）
台所の収納庫（下左）や掘りごたつ（下右）にも水が。



駒井町・床上浸水。畳や衣類の入ったタンスなど家財道具が水浸しになり家の外に運び出した。

抜本的な排水対策の確立を 被災者が元の生活を取戻せるように 最初からすべての避難所開設を

ー日本共産党市議団が市長に緊急の申し入れー



松原市長に台風19号の被害等について緊急の申し入れを行う日本共産党市議団（10月23日、市役所）

23日、日本共産党市議団は松原市長に対して「台風19号による被害等についての緊急申し入れ（第一次分）」を行いました。主な内容は以下の通りです。

1. 被災者・被災地域への支援等について

（1）堤防が決壊していないのに大変な被害が出ました。一度とこのようなことのないよう、猪方排水樋管や六郷排水樋管での抜本的な排水対策を確立してください。

（2）今回の台風被害について住民説明会を開催して下さい。

（3）罹災証明書は被害の実態を反映し、被災前の生活を早急に取り戻せるようにしてください。

（4）調布市・世田谷区などのように浸水した家屋の消毒を無料で実施してください。

（5）冠水した地域の道路の清掃と消毒を急いで実施して下さい。

（6）浸水で使えなくなった家電製品やドア・床・壁材などの建材等も、災害ごみとしての引き取りを実施して下さい。

（7）民有地に堆積した泥で処理しきれないものは、市として清掃支援を行って下さい。

（8）災害救助法を活用し住宅の応急修理などの支援が迅速に行え

るようして下さい。

（9）被災者へのワンストップサービス窓口を開設して下さい。

（10）被災実態について一軒一軒、詳細に調査し把握して下さい。

2. 今後の防災対策について

（1）避難所について

①全ての避難所を最初から開けてください。雨の中、別の避難所にまわされた方が数多く出ました。

②浸水地域の避難所は1階の体育館でなく最初から2階以上の教室にしてください。

③避難所は最初からペット連れも可とってください。ペット連れの方が断わられ、暴風雨の中、自宅に帰った方々が多数出ました。

④避難所の体育館等にテレビ等を設置してください。

（2）高齢者や障がい者など要配慮者について

①高齢者や障がい者など要配慮者が、風雨が激しくなる前に避難できるような対策をとってください。

②要配慮者を乗せた車が避難所に来た場合の駐車スペースの確保を検討して下さい。

③要配慮者が必要な方が福祉避難所に移れるよう移送体制を強化して下さい。

（3）災害情報の伝達について

①災害情報が広く市民に伝わるようFM猪江の受信状況の改善と受信方法の周知、拡声器での広報活動の改善充実をすすめてください。

②ホームページがたがらなかつたとの声が



猪方2丁目、多数の家が床上浸水（被災者提供写真）

多数寄せられています。災害時にホームページが活用できるよう検討して下さい。

（4）職員体制等について

①避難所の運営にあたる職員の研修と訓練を行い、職員と避難所

運営協議会が連携して運営にあたるよう訓練を行って下さい。

②市の災害対策本部を早期に立ち上げ、避難所開設や職員体制、住民への広報活動など事前の準備を万全にしてください。

「水害被害の原因を究明し 対策の検討をすすめる」

市が市議会全員協議会で報告

避難者3966人

計3966人でした。

10月31日市議会全員協議会が開かれ市側から台風19号への対応等について報告がありました。

それによると住宅被害は床上浸水92棟、床下浸水152棟で計244棟（10月24日現在）、避難者は第二中学校1001人、緑野小学校697人、市役所・市議会463人、第六小学校423人など

今後の対応については市は「多摩川の水位を下げるのが根本的な解決策であるが、今回起きた事象について原因を究明し対策について検討をすすめる」「現時点で考えられることはポンプ場を設置して多摩川に排水するか、貯留施設を設置して一時的に貯めることが考えられる」「施設整備には莫大な費用と広大な用地が必要に

なる」「国土交通省に多摩川流域の各自治体をとりまとめ働きかけていく必要がある」と報告しました。

「多摩川の土砂の浚渫、強力な排水ポンプ の設置、監視カメラと水位計の設置を」

日本共産党市議団が提案

全員協議会で日本共産党は鈴木えつお議員が二度とこのような被害が出ないよう「多摩川の水位を下げるため堆積している土砂を浚渫するよう国に求めること」「全国的な事例も

参考」に国の財政的・技術的支援をえて強力な排水ポンプを設置すること」「排水樋管への水位計と監視カメラを設置すること」を求めました。また住宅の応急修理など被災者支援を求めました。

市は「全国的には、かなり大規模なポンプで排水している所はある」「原因を究明し対策を検討していく」と答えました。



猪方排水樋管（駒井町3丁目）。水道道路以南の雨水を集めて多摩川に放流している。多摩川が増水し雨水と多摩川の水が住宅地に流れ込んだ。市は排水門を開けたまま監視活動を行っていたが多摩川の水位が上がり12日午後7時半退避した。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

日本共産党狛江市議団



岡村しん議員
03-6751-2757



宮坂良子議員
03-3480-1895



田中とも子議員
042-427-1183



西村あつ子
03-3480-2780



鈴木えつお
03-3488-8839

